

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	English E		
英文授業科目名	English E		
開講年度	2005年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目 I		
開講学科・専攻	情報工学科 量子・物質工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	網代 敦		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>(主題)</p> <p>英文のパラグラフを精確に読み、20問程の内容理解の質問に簡単な英語で答えることと、文脈を利用しながらの語彙力の増大を目的とします。</p> <p>(達成目標)</p> <p>(1)パラグラフにおけるトピックセンテンスを把握する  (2)パラグラフとパラグラフのつながりを考えながら、正確な内容理解を目指す  (3)語源にも触れながら語彙を増やす</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
English Through Reading プリント使用

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

Civilization and History、The Fun They Had、Big Numbers and Infinities、An Observation and an Explanation、Three Days to See、The Wisdom of Socratesなど、アイザック・アシモフ、デズモンド・モリスなどのエッセイを読みながら徹底したその内容把握を行います。英文はパラグラフの構成がしっかりしています。主題を与えるトピックセンテンスを捉えながら、各エッセイの構成を理解することにします。またいろいろな角度からの語彙問題を解くことによって、語彙を増やすきっかけを作りたいと思います。また、書き換えを中心とした文法問題も行います。最終の授業時間に試験を行います。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：試験 70%

授業における理解度・積極性・出席 30%

評価基準：最低達成基準は以下の項目です

- (1)パラグラフ構成の特徴を把握しながら、内容が理解できること
- (2)英文で与えられた内容の語や表現を、文脈上から選択できること
- (3)最低10回以上の出席をしていること

### 【オフィスアワー：授業相談】

火曜日、12時10分以降。ただし事前にアポイントメントを取ってください。

### 【学生へのメッセージ】

辞書を丁寧に引くこと。

### 【その他】